



園部共同作業所 ニュース

園部共同作業所発行
〒622-0011
京都府南丹市園部町上木崎町
入道32
電話 0771-62-3249
FAX 0771-63-2941

NO. 61

どにのにはし受とホム
はなもなも「たけ」は園とにいれ慣組
厳るとりと障て行ム、部で認法はれ織N近催
したでまで害今運政と今のすめ人営なのPよしな再の利
くめ運す運者年営かし日グ
なり、営。営自のさらてま
手す明す立四れの個で一
ます続る確る援かき援負意本
が、なと法とらまを担の

こ的なこき利るを方新ほ定られN園
最開向しの非ブ、P部
人営なのPよしな再の利二法ル
ら(法)利いこOくまりスか活ム月人一
法言と使し、タイ動つ十にブ
葉で民わた設と法ぼ七昨ホ西
みの会し、聞営い立トし人が日年一山
組織社とが、非て総すて船がグのム幸
の会し、聞営い会る、井特ル暮が伸

つぼみ会会長

すであ
とけ
うま
ごし
ざて
いお
まめ



て夕考しまいて祉あつ者か必に新る行家しし波ま
いえいたといのつてのら要まし家政族たて・た
ますと、家合思か向た、方はにとい族の会。京瑞去
すと新族併つな上よ今み、なま市会支が船丹穂の
な生会のてけにうまん家りつなに援有りまし
る家の機おれ一いでな族またりとを必要まし
よ族出会いば層障もがのす家、つに知に
う会発をまな頑害そま方。族町て要れたがは、
願の点、すら張者うと当こ会ごはとがは、
つスと新。なつ福でま事のがとすが、にま併丹。て・

一年さに園 さムす守そ
新のれ出部平れば。らの
し経て資・成て、現れ反
て過ぎい日十いま
五在た面
再をたた吉二年
名格もし
出期もだ・年
瑞にのい瑞に
組でて穂船
方一とが
がブなり
利用しま
す。も五営町旧

い町の合併と家族会につ



いもわたで 張もら夫る 時ずバを理コ
いつい 行嵐つ健れをた職はに一書し一仕ま惑の信行ケ心れいなただ
などいぶく山て康まさめ員、出コいたド事すを皆がく月配がへし。
とおおらのもくにしれにのしこドリ、出
思店店りが、だ気たてい人かとをしバし掃
いがだ嵐樂きさを。頑ろたつとを除
ま増つ山しつこ張いちたがままんた除
したもみい けれどろはでちしのり
たるの、でな てかてな、すきがた名、バ
とでかし所 頑らお工売。たえ。前整।

い迷員自て一とこたばしと販間
かにきとはしづでの事のはじま
けはまが、たく、ではでじま
し、しで休。か三足、聚め
た大たきま最とヶが立張て
と変。てな後思月痛ちしの
思ご職、くのう聞くつまこ。月隆

のぶ
らり
嵐山
実習

がケーキお買あげあり
がとうございました

び実例いの ン一 十スンンて議 所マ十極者十会ラ十
で施の義N※グ月れ二会トタ、会※
しでボ援H京大十い月が等さ昼の園
た。き一金K都会三ん二開素ん食支部
りの歳府 房日新春ボーリ
皆ンお末共 クリスマゼサし協
ん格かた同 大げす募
な大げす募 大会でけ金
喜が恒あ会

レクレーシヨン・行事

謝持皆ツにりきのますがみ事ん子
いち様トボ通、收する販が情で、今
たののし、所年益たの売遅にい我年
しおあまナ者末をがか個れよま々カ
てかたしスメに得、心数まりすはメ
おげたたをンはる二配にし少一ケリ
りとか。渡バ予こ十しどたしの一ヤ
ま深なこせ一 定と五てう。取販キ焼
すぐおれてさどが万お影こり売とき
感気もホんおで円り響れ組は呼莫

[つぼみホームだより]

た水洗になりまし



たあと話しかり業な政しとイのな度づい所床で
り大人た六援所か状工にレ目らとけてが上、一
が変一。月助を捻況事なを標なこがかあ浸グ昨
と喜同入にを支出の費り水はいの大らふ水ル年
うん、居完い援は中用ま洗、よよ変もれ
ごで氣者成たす難かはしにホううで消てそブ台
ござり持並いだるしら嚴たと一、なし毒、のホ二
いりますよにし何、ないしうの年態。後が、ム
い世まとよ作か財かこト度に二片引便は号



でホ園ソで実見体た！烟しーそな仲たこ京氣お期け言まくたちそと人しなも仲ん残り命六な君チ五
はーのフすははははこー君い緒こい間。と都の盆のでわしさらがん呼はたいお間。念にか歳らがヤ号作
元ムプト。心こ大とののとで人グとがへ合の作はれたそあうなん時。存かか彼で早ら。れーンで業
気ラーボ若優わきがひー頼連こがルこ流映つ休業ある。うか、時で々冗在れらはしいす日ま〇ー照所
なンルーかりしそいあとしみれちでーろ行画たみ所り理しにんそ、いー談感、は、か別れ本し月こ会だ
クをヘル。放試親だチまでーん行がまきにそて見間なはせがし定となはの分好あと目いあでーの。日小たり
ー海り合ーろ分けヨす解なでつ何に同る正んな親し、んーすきるも、意り、平享に烟ーN
ル水込ではなどッ。決い、てどま行士と月。い分て照言親が、なな人言二味ま誠あ均年亡岩オ〇
を浴む公、の、ト身しな小ほか。れのしくで、や初わといれう分、ど友でえ目でせにま寿五く雄バ四

“ゆっくり休んで、小畠君”



所く畠まし々言は初汗るくA会貢り にデたへこは運で好んと絶つ バ笑外見
長り君し皆ともな作をの一Bの献まいこイ。ビ好重び腰きで、対た スつでせ
休、たを作グか業いは番C創度するたブしーきかまがーす高近時、旅て悪て
杉んこ。引業チつ所つ、印の設“がんえロカスーつし立宴ね所づ
山でれあつ量をたにば夏象提者ビーなたーしモ作たたた会。恐かど
俊くかり張一言のはいのに言、力作思ねの一業でねずでア怖なう
夫だらがつ番わでクか暑残、作一業い様こカ所す。部はル症か誘
さはとてをす。ーきいつと業、所出 にれー屈。あ屋、コだつて
いゆうくこーラー日ても評誕へが 身がで指たのまおーつたて
。つ小れな黙ーー當にいか価生のあ 体ボしのば時で酒ルたこも行
ず意



とねうこがいら腰叫りすレの踊！注上踊し今員が楽た加ンしる大れのれ
び。にのヒツヌ振びス。イメリイプ目がりた年に、し。すバまの雪、日まり十
出来芸作！きハリなマ登ザン」ホだりあ發もよメみクル！しで。園はしス二
す年達業バに！。がス場！バと！つまり表各るンとりこさたは參部大たマ月
のは者所！作ドハラフとラ！作ムたし、で々出バなスとんがな加も寒。ス二
出でどがにし業芸！おオとモさ業ののたと、工し！つマがは、い者例波あ会十
野しん多はま所のド決！もンん所一は。て歌夫物さてスです予かが年にいが二
麻ようないほしの披ゲま！にH扮チタ、中もあをでんい会きべ定と激に見に開日
衣う芸でんた空露イリ！—Gす！ヌグで盛りこすやるでまての心減な舞く催に、
子かがすと。気になのとクでるムキルもり、ら。職のおし參メ配すいわそさ

クリスマス会



こきはい年ての員 とい子め様た
のを皆かのお皆の杉うたセ、の。年
季お様が焼リ様皆山トカボ園末
節届にできます。トナメリ亞ス作業所なり
にけ美しき菓子。恒例と作りの焼き菓子
なす味し。大始を始め、職
るといけます。感関係、職
たか? お味は今
と氣め、一

長いび杉いり話所サもとにんを
まに山スマを長パあが喜ば入
す。ド所タすいかサリ、んつれ
キ長ツ。たらやま私でて直
(本ドのフこだおです。たいいし、
当キ声はのく叱」ちたま
でしを季こりと、々、喜け。力
ですて聞電節とのお杉』びる皆で
よしく電話、がお杉』びる皆様が
所まで若あ電山パでこ様が

りま活年つわ類設P1
ます動はてかの立○ム年
す。よ法正しら提發法・末
う人式まな出起人つは
願とにいぬと人「ぼ」
うし特まうな会にみグ
ので定しちん↓す「ル
み成非たにだ申べを
で立営。終か請く「ブ
あし利今わ、書、Nホ

續集後記

田吉町社会福祉協議会様
部町社会福祉協議会様
八木町社会福祉協議会様
石田寛子様
園部町婦人会様
京都府共同募金会様

寄付金

十二月二十八日現在
城島幹夫様
高屋清司様
飛松克周様
寺井重雄様
上田百合子様
西田光子様
小西川登様
中木下西様
畠詰、シユース
米みかん子
菓子みかん
コヒン
カニ
ジジみ福
ユユか引
ーん景
ス品
川西敏夫様
小畠敏子様
京春子様
悠紀様
登様
西実様
川登様
下西様
木中様
川畠様
敏小様
京春様
悠登様
春登様
西実様
中木様
西川様
下西様
木中様
高屋様
飛松様
寺井様
上田様
西田様
百合子様
光子様
登様
実様
下西様
中木様
城島幹夫様

寄贈品（平成十七年
十二月二十八日現在）